

インターチェンジ1km以内の

規制緩和後の企業誘致

質問Ⅱ町が一丸となり進めるべき
答弁Ⅱ積極的に町全体として取り組む



浜田 孝男 議員

インターチェンジ1km以内の企業立地、企業や関係者から相談や情報があれば、町が一丸となり積極的に進めるべき。

池田町長

企業が進出すれば、雇用が創出され固定資産税や法人税の税収増加が見込まれる。

また、企業が地域に入ること、お祭りや清掃活動などの地域コミュニティの維持や、周辺での消費活動や既存の町内業者との取引などによる地域経済の底

上げが期待される。町内人とモノの新しい流れが生まれるきっかけになる。
企業の進出を図るため、地権者や企業から相談があれば、関係各課で情報の共有を行いながら、手続きや制度の説明など、でき得る部分において全面的に関わっていく。

浜田議員

庁内の体制は。

池田町長

①窓口は、産業経済課。
②産業経済課・土木課をはじめ、総合政策課・上下水道課・環境課などの関係課で情報を共有。

③企業進出の課題の解決方法などを企業とともに考え、前向きに進める。

④企業・地権者の負担軽減のため、町が積極的に協力する。

⑤相談に来た企業の現状について細やかな聞き取りを行い、一緒になって解決していく姿勢で取り組む。

⑥各分野の担当職員の見解や情報を全体で共有できる体制づくりを行う。

各課が持つそれぞれの情報と意識を共有しながら、積極的に町全体として企業誘致に取り組む。

中追地区・寺野地区間の道路整備

浜田議員

林道中追西線が平成30年3月に開通。長い間待っていた道路が吾北地区に通じた。寺野地区側の一部は作業道だ。この際、林道として改良や舗装を計画できないか。最低、町が管理しないか。

門脇吾北総合支所次長

この森林作業道を町に移管し、林道中追西線から林道カゲノ線まで一体的に管理することにより、木材搬出などの効率的な森林施策の促進をはじめ、中追地区

において緊急時の迂回路として利用が可能となる。

町もこの作業道は森林施策をはじめ中山間の地域間道路として重要と考えており、今後、管理者である高知中央森林組合と、移管について協議を行う。

協議が整えば、林道として管理していくために、林道編入について所定の手続きを進めるとともに、維持管理や今後の整備計画も検討する。



林道中追西線終点付近（中追地区）

国道194号交通事故多発地の事故防止対策

浜田議員

加田地区をはじめ、交通

事故多発地点の事故防止対策をすべき。

池田町長

交通事故が多発している加田地区では、車両に安全速度で通行してもらうように、減速マークの路面標示などの対策を検討し、今後、関係機関との連携のもと、引き続き事故防止に取り組んでいくと聞いている。
町も、引き続き事故防止に努めるよう要望していくとともに、必要に応じた協力を行う。



事故で破損した防護柵（加田地区）